

2017年8月9日

各位

株式会社ゲオホールディングス

ゲオショップ 2017年7月21日～31日売上実績速報

前年同期比、売上高 200%超、利用客数は 112.7%

「スプラトゥーン 2」発売以降、

「ドラゴンクエスト XI 過ぎ去りし時を求めて」、「君の名は。」が好調

株式会社ゲオホールディングス（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：遠藤結蔵）の子会社、株式会社ゲオ（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：吉川恭史）が全国で展開するゲオショップ 1,224 店舗における、2017年7月21日（金）から31日（月）の売上実績は、売上高が前年同期比 200.7%、利用客数は前年同期比で 112.7%でした。

2017年7月21日（金）から31日（月）のゲームソフト売上高をみると、株式会社スクウェア・エニックスから7月29日（土）に発売された、PlayStation®4・ニンテンドー3DS™用コンピュータRPG「ドラゴンクエスト XI 過ぎ去りし時を求めて」が最も多く、2016年ゲームソフト売上トップの「妖怪ウォッチ 3 スシ・テンブラ」（株式会社レベルファイブ、ニンテンドー3DS™用ソフト）を大幅に上回りました。



2017年7月21日（金）から31日（月）のレンタルDVD貸出数のトップは、7月26日（水）よりレンタルを開始した映画「君の名は。」（配給：東宝）で、前年同期に貸出数が最も多かった「信長協奏曲（のぶながコンツェルト）」（配給：東宝）の数倍に及んでいます。さらに、映画「君の名は。」の初動貸出数が、2016年度レンタルDVD売上額ランキング1位の「ズートピア」（配給：ディズニー）のそれを超える勢いです。

さらに、2017年7月21日（金）には、任天堂株式会社から Nintendo Switch™専用アクションシューティングゲーム「スプラトゥーン 2」が販売されており、今回の利用客数増加へつながった一連の要因と考えます。

以上

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします
株式会社ゲオホールディングス 総合企画部広報課 担当：富永
TEL：03-5911-5784 E-mail：geo-pr@geonet.co.jp